

# 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

人工知能による、stage 大腸がんの再発予測
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> ・昭和大学横浜市北部病院消化器センターおよび National University Hospital, Singapore (シンガポール)において2001年4月1日から2021年12月31日までに、大腸がん(stage )の診断がなされ、外科的切除術を受けられた方 ・
<b>2. 研究目的・方法</b> Stage 大腸癌は外科手術後15%に再発を認めるため、再発リスクが高い症例に対しては術後化学療法が推奨されます。しかし、化学療法施行基準が本邦の大腸癌治療ガイドラインで決まっていない問題点があります。本研究では、外科手術後に得られる患者情報(年齢、性別、採血データ、病理診断等)を用いて stage 大腸癌の再発予測(%)をする人工知能システム開発を目的とします。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、研究機関の長の実施許可を得てから2026年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 外科手術で摘出した病理組織診断結果およびカルテ情報 患者さんの背景：年齢、性別、腫瘍占拠部位、腫瘍マーカー、再発の有無(有の場合は期間及び形式) 病理検査所見：腫瘍径、リンパ節転移の有無、病理学的所見(組織型、脈管浸潤の有無、癌巣の有無等)
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 本研究は National University Hospital から提供される情報を利用しますが、外部への試料・情報の提供は行いません。
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院消化器センター 講師 一政 克朗 既存試料・情報の提供のみを行う機関 National University Hospital, Singapore 責任者 Professor Khay Guan Yeoh

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 氏名：一政克朗

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000